

令和3年度 わらべ保育園における自己評価

※ 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育計画に生かせる方向で記入してください。

〔記入方

- ・ A、B、C、Dの4段階評価です。該当する欄に○を付けてください。
- ・ 項目ごとに、意見・改善策を記述してください。

A:たいへんよい
B:よい
C:一部検討を要する
D:改善を要する

項 目

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			国が示す保育所保育指針に基づき、各年齢ごとに発達過程をおさえ重点目標を掲げている。都市化が年々進む中でも、温かい伝統的な世代間交流の輪が残る地域特色を活かして、目標設定に取り組んでいるが、コロナ禍の中地域と交流が持てず、全職員で共通理解を図る機会がなかなか難しく課題である。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。		○			
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。		○			
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				一人ひとりの発達過程をおさえ、保育課程のもと指導計画を作成している。援助や支援の方法もカンファレンスを深めながら進めていくよう努力しているが、時間の確保は課題である。子ども達の主体性が育つよう、園内研究会で環境構成について、素材・用具の選定・数・配置等研鑽を重ね、振り返りの評価反省改善へとつなげていくよう日々邁進中である。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。		○			
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	(1) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。		○			育児担当制で一人一人の生活リズムは確立しつつある。
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			生活に刺激や潤いを与えるのが行事である。令和3年度は、コロナ禍の中、行事開催も危ぶまれ運動会は、保護者の人数制限、3歳児以上の参加と工夫を凝らし小学校体育館で開催した。発表会は、感染拡大でたこホールは断念して沢岷公民館で5歳児のみの開催となった。「何のための行事なのか？」常に職員間で共通理解をし、子ども達が主体的に育つよう計画・実践・反省のサイクルを大切にしている。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	○				
	(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。		○			
	(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○		職務分担表や年間の行事役割担当表を作成し、リーダー・中堅・初任の職員をバランスよく配置し、協力体制が整えつつある。	
		(2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。		○			
		(3) 職員の配置は適材・適所か。	○				
		(4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運 営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○		コロナ禍の中、定期的な職員会議の開催が難しく、回数を減らし限られた時間の中、議題を能率的にし職員全体への周知徹底に工夫をし、進めていった。	
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
		(3) 打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	組 織	年 齢 別 ク ラ 経 営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。		○		保育課程に基づき、クラス目標を掲げ設定している。年間を短期、長期のねらいと内容に計画をたて、月案に下して保育に下している。異年齢保育はコロナ禍の中、難しく実施には至っていない。コロナ禍の異年齢保育のねらいと内容の学びが必要である。
			(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。		○		
			(3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。		○		
			(4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○		
			(5) 意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○		
(6) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。			○				
保 全 指 導	健 全 指 導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。		○		コロナ 感染症の研修は、積極的に参加し、消毒の仕方など全体で周知する会議を行い対策につながっている。年間避難訓練計画に基づいて、実践反省を積み重ね、交通安全は、年齢を制限し実施し、消防合同訓練は、例年同様中止となり残念である。乳幼児の健康安全は、囑託医との連携の中進められている。	
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。			○		
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。			○		
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
研 究 ・ 研 修	所 内 研 究 ・ 研 修	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。		○		職員がそれぞれ、チームに分かれ、研究テーマを掲げ自己研鑽を行い、保育実践につながってきている。コロナ禍の中、研究時間が削減され深まりには至っていない。	
		(2) 所内研修の計画・運営は適切か。			○		
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。			○		
		(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。			○		
	所 外 研 究 ・ 研 修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。			○	今年度は、コロナ感染症の拡大に伴い殆どの研修が中止となった。リモート研修を取り入れていった。	
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○			

項目	内 容	評 価				意見・改善策		
		A	B	C	D			
情報にて	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。		○			個人情報パソコンで管理し、取扱いには十分注意をおこなっている。公文書発送、処理は担当をきめ適切に行っている。		
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。		○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○						
施設	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			施設内の安全点検は、担当を決め点検表で毎月チェックすることで、改善点が分りやすく安全体制がとれている。不審者対策は、施設の至る所に、防犯カメラが設置されている。掲示板に、お知らせや行事の写真等を提示し、保護者からも喜ばれている。一斉メールにて、連携がとれている。		
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。		○					
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。		○					
	(4)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	○						
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				コンピューターで会計管理が適切に行われている。		
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。		○		今年度は、コロナ感染症拡大にともない、様々な地域行事交流事業が取りやめとなった。地域小学校との交流活動は取り止めとなり次年度収束を願う交流活動を計画していきたい。園長会等、リモート会議で連携が取れる様になってきている。		
		(2)他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。					○	
		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○				
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。					○	
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。					○	
	家庭・地域社会との連携	(1)参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。			○		コロナ禍の中、保育参観・保育参加、様々な交流行事は、取りやめとなった。しかし、園内の子ども達の育ちを「遊びは学び」とブログ等で発信し子どもの育ちを伝えていった。	
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。			○			
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。						○
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。						○

項目	内 容	評 価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1) 地域の子育て支援で園庭や中庭、保育育室等を開放しているか。				○	コロナ禍の中、園庭開放は全て取りやめとなった。子育て相談は、電話のやり取りで行った。
		(2) 地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。				○	
		(3) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。				○	
		(4) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(5) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○			
情報の発信	(1) 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。	○				月一回の園だより、クラスだよりの発行で旬な、おたよりを発行し、ホームページも最新な情報をブログに乗せるなど、情報発信に努めている。地域施設への発信が課題である。	
	(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。			○			
外部評価	(1) 第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。			○		第三者評価までに至っていない。年に2回アンケートを取り、保護者の意見も運営に反映したりしている。	
	(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。			○			